

工程	不具合事象	絶対しては いけない事	絶対しなくては ならない事	行為保証		頻度
				区分	項目	
車椅子 移動介 助	利用者の体が、 周囲の障害物に 接触し怪我をさ せてしまう。	利用者の身体に障 害物の接触がない かを見ずに進行 方向だけを見て付 添いする。	利用者の身体に障 害物が当たらないか を確認しながら進む。	なにを？ (正を明確に表現する)	車椅子移動時、障害物に接触しないか左右に目線を当てながら進む ことを	
				何で？ (五感神経：目視で、指 先で (手で)、耳で、鼻で)	視覚で	
				どんなふうに？ (何で？を実行する ために必要な所作・構え)	障害物に接触しないか左右を見ながら	
				どんなタイミングで？ (何で？を実行するタイミング)	障害物に接触することなく進めていると判断したとき	
				不安全行動 (不具合事象 を引き起こす 要因となる作 業者の行動)	障害物に接触することがないか目線を当てながら進む	○
				どんな 基準で？ (どんなふう に、どんなタイミ ングを○と×で 表現)	障害物に接触することがないか目線を当てずに進む	×
				不安全状態 (不具合事象 を引き起こす 要因となる物 の状態)		○
						×

登録No.	デー動-040
制定	
改訂	

介護技術標準

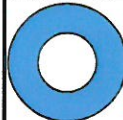
承認	調整	作成
		福島



品質マトリックス(サービス保証)	車椅子移動介助	信頼性	1
------------------	---------	-----	---

【保証内容】

図又は写真(手順の場合は番号で表示すると共にチェック例を記載する)



障害物に接触することがないか目線を当てながら進む。



利用者の体に接触しないか目線を当てながら進む。



障害物に接触していないか目線を当てずに進む。



【保証方法・作業手順】

- ・車椅子移動時に、利用者に怪我をさせない為の所作。

【ポイント・過去の問題点】

- 問題 障害物に接触してご利用者が怪我をしてしまう可能性がある。
- 問題点 障害物に接触していないか目線を当てずに進む。
- 真因 1.2.3.4

頻度	全数	サービス機能	手順	保証項目	車椅子移動介助
----	----	--------	----	------	---------